

平成28年度

当初予算を可決

2月定例会において、平成28年度の「一般会計予算」、「特別会計予算」、「企業会計予算」を可決しました。
 平成28年度の当初予算は、一般会計1兆8,026億4千万円、特別会計5,913億9千万円、企業会計106億円の規模であり、一般会計では前年度当初予算に比べ257億円、1.4%の増で、過去最大となっています。
 また、一般会計220億6千万円の補正予算と一体となった14か月の予算としています。

当初予算の事業のうち主なものをご紹介します。

★雇用をつくる

- 中小企業の支援
グリーンアジア国際戦略総合特区を推進…6,000万円
多様な中小企業をきめ細かに支援…3,885万円
- 成長産業の育成・集積
水素エネルギー戦略を推進…1,237万円
- TPP締結を見据えた農林水産業の競争力の強化
水田農業の競争力を強化…2億2,970万円
畜産の競争力を強化…1億2,985万円
活力ある高収益型園芸産地を育成…14億5,000万円



- 観光
観光プロモーションを推進…2,157万円
海外に向けた本県の魅力を発信…3,811万円

○地方創生人材の確保

- 首都圏等からの移住・定住を促進…5,868万円
- 九州への就職を希望する留学生の就職支援…3,352万円



★暮らし対策

- 女性の活躍
女性の活躍を推進…2,304万円
働く女性向けワンストップ就業応援・労働相談を充実…2,856万円
- 70歳現役社会の推進
70歳現役社会の実現に向けた取組み…1億5,778万円
- 貧困の連鎖を断ち切る対策の徹底強化
子ども支援オフィスを設置…5,354万円
宗像児童相談所を整備…1,845万円
- 医療、介護、福祉の充実
人と動物の共通感染症対策…1,190万円



★未来を担う人材育成

- 学力の向上
アクティブラーニング型授業を推進…1,069万円
電子黒板を活用…1億760万円



- スポーツの振興
スポーツ振興プロジェクトを推進…1億596万円
障害者スポーツを推進…7,681万円

★出会い、結婚、子育て、就職・仕事の支援

- 出会い・結婚の応援
出会いの場を提供…3,870万円
結婚・新生活を応援…4,455万円

○子育ての支援

- 子どもの医療費助成制度を拡充…43億1,687万円
- 子どものための教育・保育給付を充実…169億313万円



- 就職・仕事の支援
若者しごとサポートセンターによる就職を支援…1億5,609万円

★安全・安心、災害に強い県づくり

- 防災・減災対策の加速化
緊急輸送道路等を整備…188億1,953万円
土砂災害危険度情報配信システムを整備…2,625万円
- 将来の発展基盤の整備
福岡・北九州空港を整備…29億9,366万円
北九州空港の利用を促進…2億7,300万円
- 徹底した治安の確保
暴力団離脱者の社会復帰を促進…1,666万円
高齢者の運転免許証自主返納を促進…500万円



福岡県議会ホームページ▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>
 携帯電話向けサイト▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m/>



定例会の概要

平成二十八年二月

2月定例会は、2月22日に招集され、3月23日まで31日間の会期で審議が行われました。
 今定例会は、国の補正予算における施策の効果等を速やかに発揮させるための平成27年度補正予算案や平成28年度当初予算案など計86件の議案が提出されました。
 審議に当たっては、予算編成、国際会議の開催、災害対策、子どもの貧困対策、児童福祉行政、環境問題、農林水産問題、観光振興、教育問題など県政全般にわたり活発な議論が交わされました。
 また、3月7日には、予算特別委員会が設置され、付託された「平成28年度福岡県一般会計予算」など20件の予算議案について審査が行われました。
 審議の結果、提出された議案86件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意されました。（6面に予算特別委員会の概要を掲載しています。）

今回の熊本地方を中心とする地震でお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、家屋損壊等の被害に遭われました皆様に、心からお見舞いを申し上げます。
 本年4月14日夜、16日未明等の地震被害は、死者63名（関連死含む4月26日現在）、負傷者約1,400名、家屋等被害6,000戸以上に、道路、鉄道等の損壊箇所も多数に上り、本県でも、重傷者を含む人的被害15件、家屋の一部損壊等232件、道路損壊等4か所と、甚大なものでした。一日も早い被災者の皆様の生活再建と被災地の復旧・復興を祈念いたします。

福岡県議会